今日が何日かわからない:

進 行 性 にんこうせい ずかしくなる の病気で

るのがだんだんと

でどおりに生活す

認知症とは、むかしのことは覚えているのにんちしょう うまく言葉が出てこなくなるなど、今ま すこし前のことが思い出せなくなった



(平成 29 年 9 月発行)

認知症になる人が どんどんふえる。

年をとればとるほど、 かかりやすくなる認知 症。長生きするお年寄り (高齢者)が増えている日 本では、たくさんお年寄り (高齢者)がくらしている 分、認知症になる人も増 えると考えられています。

認知症になってもくら せるように、みんなの 協力が必要です。

認知症になると、考え るスピードやからだの動き がだんだん遅くなり、でき ていたことができなくなっ たりします。そんなとき、 まわりのみんなが協力し、 助けることで、くらしてい くことができます。

認知症の人と お話しするときは…

でよう き 病気によっていろんな 症状があります。今お話 ししているこの人が、「何 ができて、何ができなく て、何をしてほしいかし 「もし自分だったらどうし てほしいか」ということ を考えてみましょう。

数分前の出来事を忘れてしまうこともありますが、相手が 怒っているか笑っているかの表情や、「楽しかったこと」「嫌な 思いをしたこと」など感じた気持ちは覚えています。

ゆっくり・笑顔で、相手のことをよく考えることが大切です。



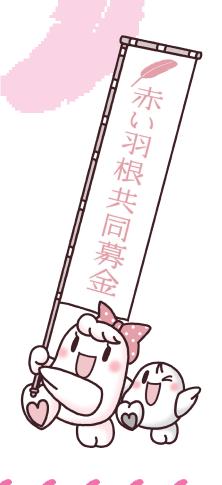
キャッチコピーは「じぶんの町を良くするしくみ。」

## 赤い羽根共同募金

にご協力お願いします。

## FOR THE PROPERTY OF THE PROPER

- 10 月 1 日からはじまる募金です。
- ●大阪府で集めた募金は大阪府で使われます。がんばればがんばった分だけ、 じぶんの住んでいる町が良くなるしく みです。
- ●お年寄りや障がい者、こどもたちやその親など、助けを必要としている人た ちのために役立てられています。
- 地震などの災害のときには、ボランティアの人たちの活動を手助けするのに使われます。





赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」のキャッチコピーで活動しています。だれかのためだけの募金ではなく、じぶんの町がよくなる、じぶんのためになる募金だと言えるでしょう!